AISAI CITY

愛西市 地震ハザードマップ

保存版

東海地震、東南海・南海地震については、発生の切迫性が指摘され、ひとたび地震が発生すると被害は甚大なものになると想定されています。愛西市も「東海地震に係る地震防災対策強化地域」及び「東南海・南海地震に係る地震防災対策推進地域」に指定されており、大規模地震の危険性の高い地域となっています。

このように大規模地震の発生が危惧されるなか、速やかな地震防災対策の推進が望まれますが、地震による人的被害や経済被害を減らす対策としては、住宅や主要建築物を耐震化し、倒壊等の被害を防止することが重要です。そこで、市民のみなさまに地震や予想される被害についての知識や地震に対する日ごろの備えをしていただくために、「愛西市地震ハザードマップ」を作成いたしました。

この地図をご覧いただき、みなさまがお住まいの場所や日ごろよく行かれる場所などについて、想定された地震の揺れや危険度をご確認いただき、地震に対する備えを行ってください。

この地震ハザードマップは、「地震防災マップ作成技術資料」内閣府（平成17年3月）を基にして作成しております。

平成２０年３月作成

非常持出品・備蓄品を確認しよう！

万一に備えて、非常持出品はリュックサックなどの非常持出袋に保管し、他の備蓄品とは分けておきましょう
重さの目安は、男性15kg、女性10kg

※赤字は非常持出品

食料関係 ※消費期限に注意
- □ 水（1人1日3リットルが目安）
- □ 乾パンやクラッカー、缶詰
- □ ナイフ、缶切り
- □ はし・スプーン
- □ レトルト食品
- □ 鍋や水筒
- □ 卓上コンロ・ボンベ
- □ 粉ミルク・ほ乳びん（赤ちゃんがいる場合）

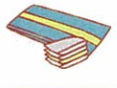
安全対策
- □ 救急医療品
- □ 常備薬
- □ ヘルメットや防災ずきん、帽子、ホイッスル
- □ 底の厚い靴
- □ 軍手
- □ 防塵マスク

●非常持出品の種類や量は、個人や家庭の事情にあわせて備えましょう

貴重品
- □ 現金（小銭も）
- □ 預金通帳や権利証書など
- □ 印鑑
- □ 運転免許証や連絡カードなど
- □ 健康保険証

日用品
- □ 携帯ラジオ
- □ 懐中電灯
- □ 予備の電池
- □ マッチやライター
- □ ろうそく
- □ ロープ
- □ 包装用ラップ
- □ トイレットペーパー・生理用品・紙オムツ
- □ 使い捨てカイロ
- □ 筆記用具
- □ ビニール袋（ゴミ袋）

衣類関係
- □ 衣類・下着
- □ 寝袋
- □ 雨具
- □ タオル・毛布



いざというときの連絡先

警察への急報110番	医療機関等	市役所・支所・出張所
津島警察署…24-0110	（　　）－	愛西市役所…26-8111
消防への急報119番	（　　）－	〃 立田庁舎…28-7278
愛西市消防本部…26-1100	（　　）－	〃 八開庁舎…37-0231
愛西市消防分署…37-1251	（　　）－	〃 佐織庁舎…25-1111

わが家の防災メモ

家族の連絡先

氏名	生年月日	血液型	緊急連絡先	避難場所
	・・	型 Rh＋－		
	・・	型 Rh＋－		
	・・	型 Rh＋－		
	・・	型 Rh＋－		
	・・	型 Rh＋－		

家族で決めておく、いざというときの避難場所　①　②

■地域で守るべき災害時要援護者の連絡先

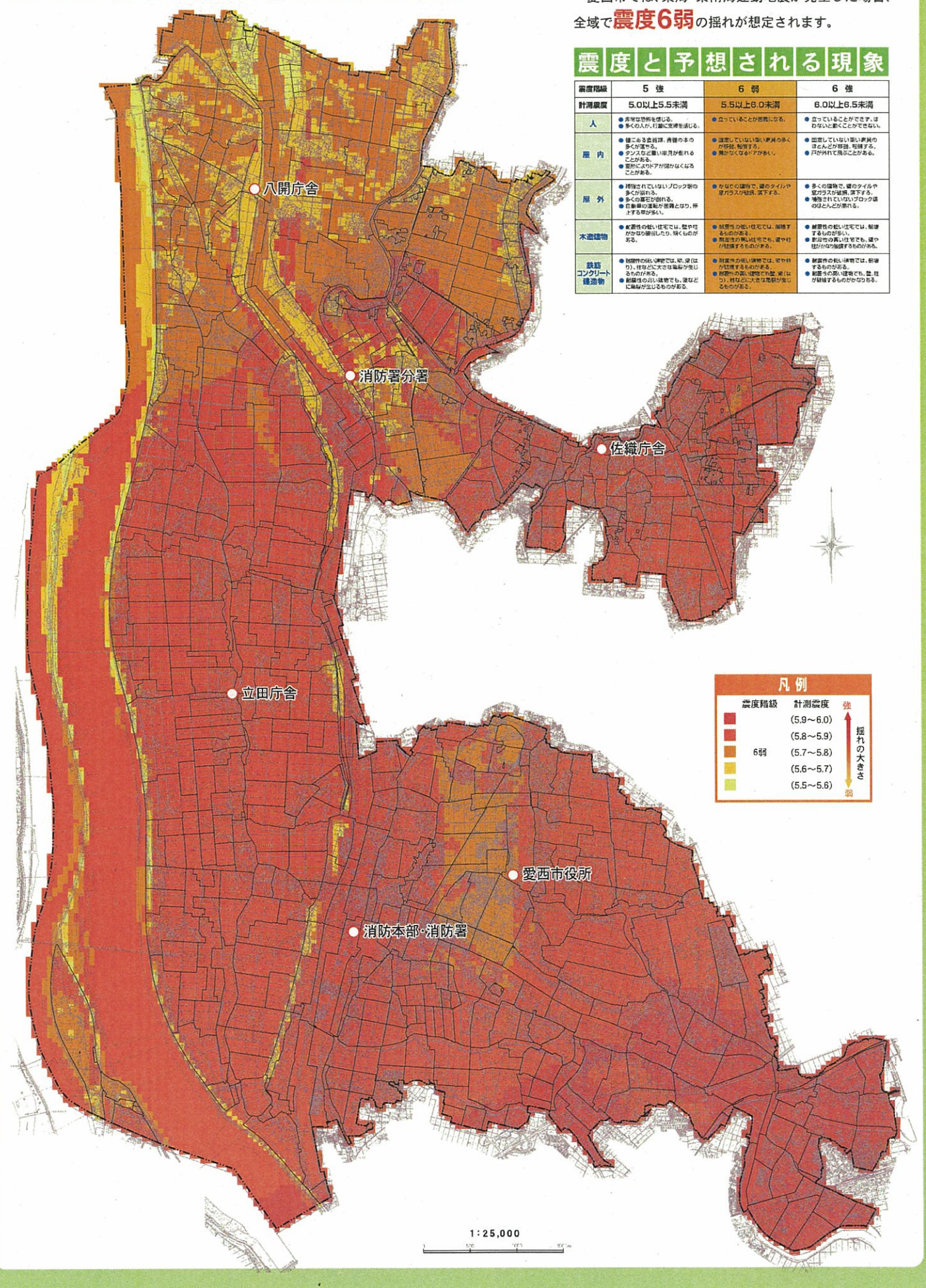
氏名	電話番号	住所	メモ家族との関係など

■いざというときに頼れる人の連絡先

連絡先	電話番号	連絡先	電話番号

●お問い合せ 愛西市 経済建設部 都市計画課　TEL：0567-28-7278　FAX：0567-28-0217
〒496-8633 愛西市石田町宮東68番地（立田庁舎）　URL：http://www.city.aisai.lg.jp/
MAIL：toshikeikaku@city.aisai.lg.jp

揺れやすさマップ（震度分布図）



海溝型地震「東海・東南海連動地震」

愛西市では、東海・東南海連動地震が発生した場合、全域で**震度6弱**の揺れが想定されます。

震度と予想される現象

震度階級	5強	6弱	6強
計測震度	5.0以上5.5未満	5.5以上6.0未満	6.0以上6.5未満
人	●多くの人が、行動に支障を感じる。	●立っていることが困難になる。	●立っていることができず、はわないと動くことができない。
屋内	●建つある食器棚、書棚の多くが倒れる。 ●タンスなど重い家具が倒れることがある。 ●固定にカドアが開かなくなることがある。	●固定していない家具が多くが移動、転倒する。 ●開かなくなるドアが多い。	●固定していない家具のほとんどが移動、転倒する。 ●ドアが外れて飛ぶことがある。
屋外	●補強されていないブロック塀の多くが崩れる。 ●多くの窓ガラスが割れる。 ●自動車の運転が困難となり、停止する車が多い。	●かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。	●多くの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。 ●補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。
木造建物	●耐震性の低い住宅では、壁や柱がかなり破損したり、傾くものがある。	●耐震性の低い住宅では、傾斜するものがある。 ●耐震性の高い住宅でも、まれに傾斜するものがある。	●耐震性の低い住宅では、倒壊するものがある。 ●耐震性の高い住宅でも、まれに傾斜するものがある。
鉄筋コンクリート造建物	●耐震性の低い建物では、壁や柱がかなり破損したり、傾くものがある。 ●耐震性の高い建物では、壁や柱にひび割れなどが入る場合がある。	●耐震性の低い建物では、壁や柱が破損するものがある。 ●耐震性の高い建物でも、まれに大きな亀裂が生じるものがある。	●耐震性の低い建物では、倒壊するものがある。 ●耐震性の高い建物でも、壁、柱が破壊するものがかなりある。

揺れやすさマップとは

この揺れやすさマップは、今後30年間で発生する確率が最も高いといわれている東海地震と東南海地震が同時に発生した場合（東海・東南海連動地震）を想定して、地表面での揺れの大きさを計測震度として示しています。

また、愛西市に影響があると考えられる「養老-桑名-四日市断層帯による地震」、「全国どこでも起りうる直下の地震」についても予測しました。

図面に示しています地表面での揺れの大きさは、一辺が約50mのメッシュごとに計算を行い、予測される計測震度毎に色分けをしています。

想定した地震と予測される揺れ（震度）

●海溝型地震「東海・東南海連動地震」

静岡県から愛知県、和歌山県の沖合にあるプレート境界で、近い将来に東海地震や東南海地震の大規模な地震が発生すると考えられており、これらが同時に発生した場合を想定しました。発生確率は今後30年で、60%～70%［東南海地震］、87%（参考値）［東海地震］の高い確率となっています。地震の規模は、マグニチュード8クラスが予想されています。

左の図面に計測震度を色分けして示しましたように、愛西市では全般に震度６弱の地盤の揺れが予測され、震源に近い南部ほど揺れやすくなっております。

●活断層で発生する地震「養老－桑名－四日市断層帯」

養老山脈の東山麓をほぼ南北に向かって延びる全長約60kmの活断層です。今後30年間に発生する可能性は１%未満の確率とされています。地震の規模は、マグニチュード7.4を想定しました。

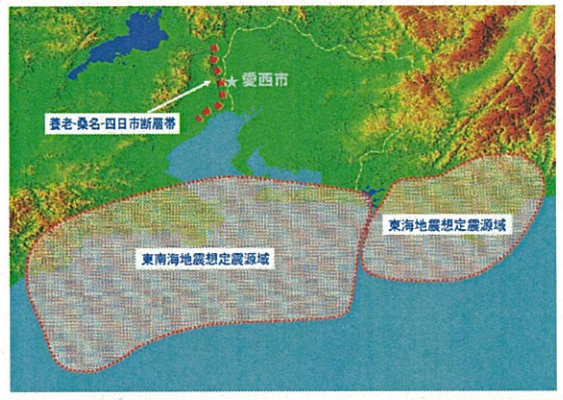
愛西市では、震度6弱～震度6強の揺れが予測されます。西寄りの地域では、想定震源までの距離が近いため、地震の揺れが大きくなっております。

●全国どこでも起こりうる直下の地震

近年、平成16年の新潟県中越地震、平成17年の福岡県西方沖地震、平成19年の能登半島地震など、これまで大地震発生の可能性が低いと言われた地域で地震が発生しています。ここでは、中央防災会議の考え方に基づき、愛西市の直下でマグニチュード6.9の震源を想定しました。

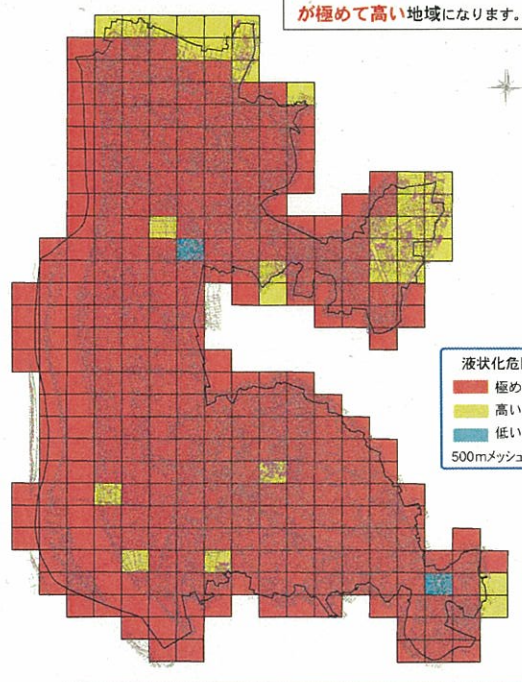
愛西市では、震度６弱～震度６強の揺れが予測されます。

東海地震・東南海地震、養老－桑名－四日市断層帯の震源



東海・東南海連動地震による液状化危険度

愛西市では、ほぼ全域が**液状化危険度が極めて高い**地域になります。



出典：「愛知県東海地震・東南海地震等被害予測調査報告書」（平成15年3月 愛知県防災会議地震部会）